**第２３回建設ロボットシンポジウム論文原稿見本**

**－ 副題 －**

著者１ 氏名\*1，著者２ 氏名 \*2

Paper Format for the 23th Symposium on Construction Robots

-- Sub-Title --

Author 1 Name\*1 and Author 2 Name\*2

\*1 著者１所属機関，所属部署，所属機関（英語），所属部署（英語）

\*2 著者２所属機関，所属部署，所属機関（英語），所属部署（英語）

論文概要を「明朝体・10pts」で150～200字，その下に「MS明朝・10pts」でキーワードを3～5語記述して下さい．

***Key Words***: キーワード１, キーワード２, キーワード３, キーワード４, キーワード５

1.　は　じ　め　に

□建設ロボットシンポジウムの論文集はUSBのみでの発行となります．また，後日インターネット上で公開をいたします．論文は以下の執筆要領に従って記述し，PDFファイル形式（Acrobat 6, ver.1.5）で，パスワードを掛けずに提出して下さい．なお，容量は10Mbyte以下とします．

2.　題目，著者，及びアブストラクト

□論文題目は「ゴシック体・14pts・ボールド・センタリング」で書いて．副題がある場合は，フォントサイズを12ptsとして“—”で挟みます．それ以外のフォーマットはタイトルに準拠します．続いて和文著者氏名を「ゴシック・12pts・センタリング」で書いて下さい．連名の場合は適宜改行し，発表者の頭に○印を付して下さい．各著者氏名の後には，上付で注番号を付けて下さい．続けて英文題目を「Times New Roman・12pts・ボールド・センタリング」で，副題は同じ書式で書き，“—”で挟みます．その下に，英文著者氏名を「Times New Roman・12pts・センタリング」で書き，英文著者氏名の後にも，和文著者氏名の注番号に対応するように，上付で注番号を付けて下さい．英文著者氏名の下には，所属を日本語と英語でそれぞれ「明朝体・10pts・センタリング」，「Times New Roman・10pts・センタリング」で書いて下さい．続けて，アブストラクトを「明朝体・10pts」，150～200字，その下に「MS明朝・10pts」でキーワードを3～5語記述して下さい．本文はその下から2段組みで書き始めます．

3.　本　　　文

**3.1**□**原稿用紙，マージン，句読点，ページ数**□□論文概要，論文本体のページともに，上下マージンを25[mm]，左右マージンを23[mm]として下さい．句読点は，‘，’（カンマ），‘．’（ピリオド）に統一して下さい．論文本体の原稿のページ数は，**口頭発表をご希望の場合には６頁～８頁，ポスターセッションをご希望の場合には２頁～６頁**のいずれかとします．

**3.2**□**論文本体のフォーマット**□□フォントは「明朝体・10pts」とします．行，文字数は2段組みで1段当たり46行ｘ24文字として書いて下さい．

4.　見　出　し

**4.1**□**章見出し**□□章見出しは2行分を取り，「ゴシック体・10pts・ボールド・センタリング」で書いてください．18文字以上の場合には3行分を取って下さい．

**4.2**□**節見出し**□□節見出しは本文と同じ体裁で「ゴシック体・10pts・ボールド」で書く．本文は改行せず，節見出しの直後に2文字空白を空け書きはじめる．

5.　図　表，　数　式

**5.1**□**図表**□□図表は本文などとの関連を考慮した適当な箇所に書き込んで下さい．図のタイトルは図の下に英語（「Times New Roman・10pts・センタリング」）で，表のタイトルは表の上に英語（「Times New Roman・10pts・センタリング」）で，それぞれ記載して下さい．写真は図の扱いとします．なお，図表中の文字が小さくなりすぎないように注意して下さい．図や表が1段に収まらない場合には，2段に跨ってもかまいません．

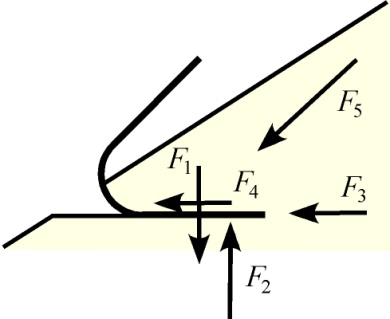


Fig. 1 Sample figure

Table 1 Sample expressions of values

|  |  |
| --- | --- |
| Recommend | Not recommend |
|  | √ |
|  |  |

**5.2**□**数式**□□式はセンタリングし，式番を通し番号として右寄せで付して下さい．

 (1)

また，本文で式を引用するときは，式（1）のように書く．なお，本文と式，式相互間は1行以上の空白を空けて下さい．

6.　参 考 文 献 の 書 き 方

□参考文献は，本文中の引用箇所の右肩に，小括弧付けで通し番号を付け，本文末尾に本文と対応する番号順にまとめて書いて下さい．参考文献の記載方法は，（著者名，“論文タイトル”，雑誌名（署名），巻号，ページ，発行年．）とします(1)．

7.　お　わ　り　に

□本サンプルファイルはすべての環境で動作，仕上がりを保証するものではありません．ご使用の環境に合わせて，適宜，変更，微調整を行ってください．

参　考　文　献

1. 著者 A，著者 B，“論文タイトル”，雑誌名， Vol.，No.，pp.xxx-xxx．西暦．
2. ・・・・・・・・